

下野市男女共同参画プランの推進状況概要

平成 30 年 3 月 31 日現在

事業の進捗状況

現在の「第二次下野市男女共同参画プラン」では、3つの基本目標に基づき、男女共同参画に関する事業を推進しています。平成 29 年度の各事業の進捗状況は以下のとおりです。

<評価基準>

- A評価**・・・男女共同参画の視点を取り入れ、積極的に推進している。
A'評価・・・事業の実施自体が、男女共同参画の推進に寄与するもの。
B評価・・・男女共同参画の視点を取り入れている。
C評価・・・男女共同参画の視点が不足している。
- ※ 「—」は事業実施なしのため評価不可を表しています。

全体評価

基本目標	A評価 達成率	評価				
		A	A'	B	C	実施 なし
I あらゆる分野において女性が活躍できる環境づくり	70.9%	22	0	9	0	3
II 女性の活躍を支える基盤づくり	94.7%	36	10	2	0	3
III 男女共同参画の実現に向けた意識づくり	96.4%	27	6	1	0	4
合計	87.6%	85	16	12	0	10

※達成率 $A / (A+B+C) \times 100$

【平成 29 年度進捗状況の総括】

平成 29 年度におきましては、プランに掲げた 123 の評価項目のうちの 113 事業を実施しました。実施した事業のうち、85 事業が A 評価となっており、A 評価達成率は約 88% となっています。基本目標別では、基本目標 III 男女共同参画の実現に向けた意識づくりが最も A 評価達成率が高く、内容としてはパンフレットや講座による男女共同参画に関する情報提供等を行っています。

対して、基本目標 I あらゆる分野において女性が活躍できる環境づくりが最も A 評価達成率が低くなっています。今後、女性リーダー等の育成に努めるとともに、農業・商工事業において男女共同参画の促進に努める必要があります。

基本目標Ⅰ あらゆる分野において女性が活躍できる環境づくり

施策の方向	A評価 達成率	評価				
		A	A´	B	C	実施 なし
I-1 男女が共に働き続けられる職場づくりへの支援	68.4%	13	0	6	0	1
I-2 意思決定の場への女性の参画拡大	66.6%	6	0	3	0	1
I-3 男女が共に担う地域社会づくりへの支援	100%	3	0	0	0	1
合 計	70.9%	22	0	9	0	3

【基本目標Ⅰの総括】

基本目標Ⅰの評価をみると、34の評価項目のうち22事業がA評価となっており、全体のA評価達成率はおよそ71%となっています。

「I-1 男女が共に働き続けられる職場づくりの支援」では、ホームページや窓口等において各種パンフレットを配布、設置することでワーク・ライフ・バランス等に関する情報を提供しました。また、農業・商工自営業の方へは、地域農村女性として意識高揚と資質向上を図るため、講習会等の事業を実施しました。

「I-2 意思決定の場への女性の参画の拡大」では、各種委員の選任にあたって、下野市審議会等委員選任指針において女性委員の割合を30%以上にすることを目標に掲げ、各課においてそれぞれ推進を図った結果、平成29年4月1日現在で34.7%と目標達成に至っています。しかし、プランの目標値では40%を指標としているため、さらなる推進が必要です。また、企業や団体における男女共同参画促進のため、広報紙におけるコラムの掲載やパンフレットの配布を通して啓発を図りました。

「I-3 男女が共に担う地域社会づくりへの支援」では、地域活動やボランティア活動において、男女ともに積極的に参画できる意識・環境づくりを促進するため、パネル展を開催する等啓発を行いました。また、地域防犯活動各団体に対して適切な助言・指導・支援を行いました。

基本目標Ⅱ 女性の活躍を支える基盤づくり

施策の方向	A評価 達成率	評価				
		A	A´	B	C	実施 なし
Ⅱ-1 男女の活躍を支える子育て支援サービスの充実	100%	13	1	0	0	0
Ⅱ-2 男女の活躍を支える介護サービスの充実	100%	6	2	0	0	0
Ⅱ-3 困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備	77.7%	7	6	2	0	3
Ⅱ-4 性別や年代に応じた心身の健康づくりへの支援	100%	10	1	0	0	0
合計	94.7%	36	10	2	0	3

【基本目標Ⅱの総括】

基本目標Ⅱの評価をみると、51の評価項目のうち36事業がA評価となっており、全体のA評価達成率はおよそ95%となっています。

「Ⅱ-1 男女の活躍を支える子育て支援サービスの充実」では、多様な就業形態に対応した子育て環境の充実に向けて、地域子育て支援センターや学童保育室を運営するとともに、活動支援や講座の開催を通して、子育てに関する情報提供等を行いました。学童保育室の整備等により共働き世帯の支援を行い、父親の子育てへの参加を積極的に呼びかけました。

「Ⅱ-2 男女の活躍を支える介護サービスの充実」では、高齢者の方々が、男女が共に参加できる、生きがいづくりや介護予防に関する各種事業を実施しました。また、市内3箇所の地域包括支援センターを中心に相談業務の充実を図りました。

「Ⅱ-3 困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備」では、情報提供や相談窓口の充実を図り、就労・学習などの機会を提供し、生きがいづくりや自立に向けた支援を行いました。

「Ⅱ-4 性別や年代に応じた心身の健康づくりへの支援」では、各種検診において受診率の向上に努めるとともに、健康づくりのための各種講座を開催しました。

また、講座を通して生涯にわたる健康増進への意識啓発を行いました。

基本目標Ⅲ 男女共同参画の実現に向けた意識づくり

施策の方向	A評価 達成率	評価				
		A	A´	B	C	実施 なし
Ⅲ-1 男女共同参画に関する教育・啓発や意識・気運づくり	100%	19	0	0	0	1
Ⅲ-2 男女間のあらゆる暴力の根絶	87.5%	7	2	1	0	1
Ⅲ-3 国際的な視点からの男女共同参画の推進	100%	1	4	0	0	2
合計	96.4%	27	6	1	0	4

【基本目標Ⅲの総括】

基本目標Ⅲの評価をみると、38の評価項目のうち27事業がA評価となっており、全体のA評価達成率はおよそ96%となっています。

「Ⅲ-1 男女共同参画に関する教育・啓発や意識・気運づくり」では、学校教育において、人権教育やキャリア教育での男女共同参画の視点に立った教育に努めるとともに、教職員を対象とした人権教育研修会を開催しました。ほか、全庁的に行政文書や刊行物等における適切な表現に配慮するよう周知しました。また、広報しもつけの男女共同参画コーナーや男女共同参画週間のパネル展示、情報紙シェアリングの活用により、男女共同参画に関する情報を提供しました。

「Ⅲ-2 男女間のあらゆる暴力の根絶」では、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメントや虐待の防止に向けて、チラシの作成・配布により啓発し、また、庁内・庁外問わず関係機関と連携し、周知啓発や相談業務、早期発見などに努めました。

「Ⅲ-3 国際的な視点からの男女共同参画の推進」では、学校教育の場で英語活動を取り入れ、児童が国際的な視野を広めることができるよう努めました。また、国際交流員による国際理解促進講座を開催しました。

【今後の課題】

A´評価の事業は、事業の実施自体が、男女共同参画に寄与するものであり、特別に男女共同参画の視点を取り入れ実施している事業ではありません。

については、次年度以降、評価の対象からはずすことを検討します。